

SJAC講演会（防衛取得セミナー）を開催

（一社）日本航空宇宙工業会は、3月19日（木）、デロイトトーマツコンサルティングからJack Midgley氏をお招きし、米国防省の防衛装備品に関する取得管理に関する講演、並びに当工業会から政府契約における知的財産権に関する講演を、グランドヒル市ヶ谷にて開催しました。

防衛装備品に係る施策は、昨年4月以降、「防衛装備移転三原則」の閣議決定、防衛省の「防衛生産・技術基盤戦略」の策定、さらに本年3月には「防衛装備庁」新設の閣議決定が行われましたが、今後はよりグローバルな視点から諸施策を検討する時期にさしかかっています。

今回の講演は、昨年9月に行った「防衛省総合取得改革と防衛生産・技術基盤戦略」、「防衛省の取得マネジメントの取組み」の講演等を受け、米国防省が実際に行っている防衛装備品取得の実状や課題、日本と欧米諸国の知的財産に関する法制度の枠組み等に関する講演を企画したものです。

当日は防衛省及び当会会員企業から計約90名が出席し、「防衛装備品取得」に関する関係者や会員企業の皆様の関心の高さが窺えます。

した。講演会当日の演題及び講演者は以下のとおりです。

なお、当日の説明資料は当工業会ホームページに掲載しております。

1. 「政府契約における知的財産の概観－欧米諸国と日本の比較－」

講師：（一社）日本航空宇宙工業会

業務部長 杉原 康二

2. 「US DOD Acquisition Management：What's Working, What's Not」

講師：Deloitte Tohmatu Consulting Co., Ltd.

Public Sector, Executive Officer,

Dr. Jack Midgley



Dr. Jack Midgley



会場の状況

〔（一社）日本航空宇宙工業会 業務部長 杉原 康二〕